

2021年1月13日

加盟団体代表者 殿

公益財団法人 全日本ボウリング協会
指 導 委 員 会
認 証 部 会
部 会 長 四 宮 和 裕
(公 印 省 略)

サムレスボールの (+) マークについて

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

表題のサムレスボールの (+) マークにつきましては、「手のひらの中心付近に (+) マークを付ける」ルールを 2021 年 4 月 1 日より施行予定となりますので該当するボールの使用に際しましては (+) マークを必ず所定の位置に付ける新ルールでの対応ご準備をお願い致します。

また、施行日以前より所定の位置に (+) マークを付けることは新ルールへ対応する準備とみなし、故意に付けた傷といたしませんので、そのままご使用ください。

なお、(+) マークを付ける位置、大きさ等は別紙詳細図をご参照ください。

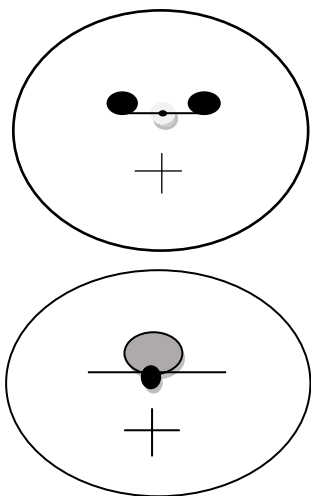
ならびに、バランス測定における中心点標記についても変更となりますので、あわせてご確認くださいませようようお願い致します。

本件、貴連盟に所属されるボール検査員の方々にご通知のうえ、準備いただくよう周知徹底をお願い致します。

ご不明な点がございましたら事務局 (大澤) までご連絡ください。

敬具

お問い合わせ先
公益財団法人全日本ボウリング協会 認証部 大澤
TEL 03-6804-5605 FAX 03-6804-5606
e-mail oosawa-t@jbc-bowling.or.jp

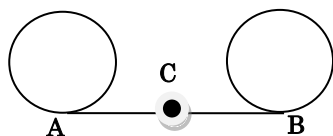


左図はサムレス及びフィンガー1本の投球時に手のひらを置く方向に (+) マークを付ける場合の図である。中心点より直下 (2 インチ位の場所) で手のひら中心付近につけるようにする。

(+) マークのサイズは 1 cm 以上 2 cm 程度の大きさとし、マークを付ける道具や深さに関しては特に定めないが、ローリングトラックにかかる場合はレーンへ傷がつかない深さでつけること。

バランスに関しては規程通りの検査となる。

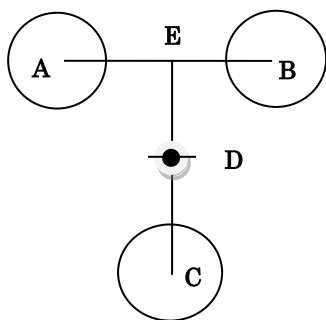
バランス測定を中心点変更について



サムレス・指穴 (フィンガー) のみの場合

図は A・B 2 つの指穴 (フィンガー) のみでホールエッジ A-B を結んだ線の中心点 (C) が中心点となる。

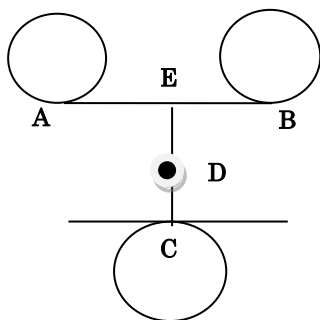
(変更前)



3ホール・指穴 (フィンガー) が 2 つの場合

左図の A-B は 2 つの指穴 (フィンガー) の中心を結んだ線であり、E 点は A-B 間の中点である。C 点は親指穴 (サム) の中心であり、C-E 間の中点 D がボールの中心となる。

(変更後)



左図の A-B は 2 つの指穴 (フィンガー) 下部のエッジで結んだ線であり、E 点は A-B 間の中点である。C 点は親指穴 (サム) 中心上部のエッジであり、C-E 間の中点 D がボールの中心となる。